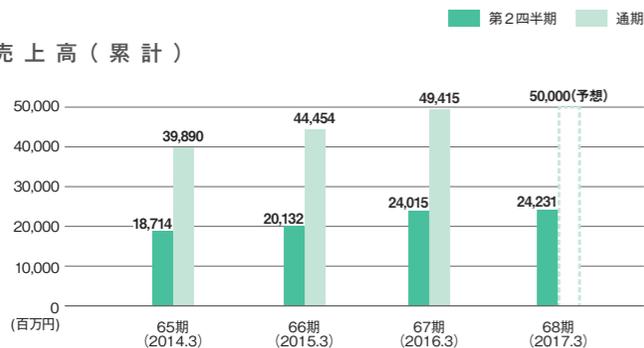
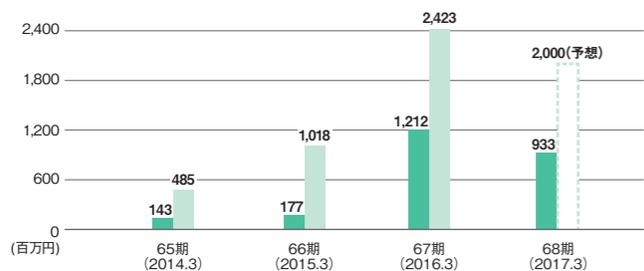


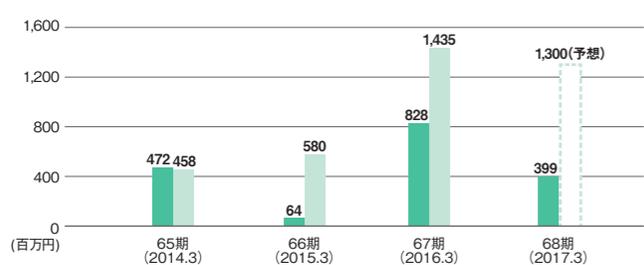
売上高（累計）



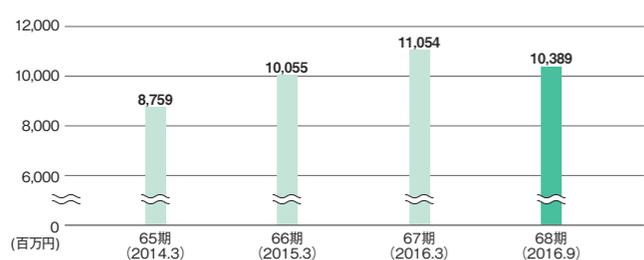
経常利益（累計）



親会社株主に帰属する四半期純利益（累計）



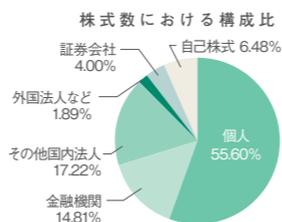
純資産



(備考) 記載した数値は、記載未満の桁数を切捨てにより表示しています。

株式の状況 (2016年9月30日現在)

発行可能株式総数 普通株式 8,800,000 株
 発行済株式総数 普通株式 2,552,946 株
 (自己株式 165,438 株を含む)
 単元株式数 100 株
 株主数 2,510 名



大株主	株主名	持株数	持株比率
	三栄コーポレーション取引先持株会	119千株	4.68%
	(株)三菱東京UFJ銀行	114	4.47
	東銀リース(株)	111	4.37
	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)	85	3.36
	SMBCフレンド証券(株)	75	2.95
	水谷裕之	66	2.60
	(株)三井住友銀行	63	2.47
	綜通(株)	49	1.94
	三栄グループ従業員持株会	49	1.93
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	49	1.93

(注) 1. 持株数は表示単位未満を切り捨て、持株比率は少数第3位を四捨五入して表示しております。
 2. 持株比率は自己株式を含んで算出しております。
 3. 当社では自己株式を165,438株保有しております。

株主メモ (2016年9月30日現在)

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで
 定時株主総会 6月に開催
 基準日 定時株主総会 3月31日
 期末配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行(株)
 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株証券代行部
 (郵便物送付先) 電話0120-782-031 (フリーダイヤル)
 (電話照会先) 取次事務は三井住友信託銀行株の本店および全国各支店で行っております。
 公告の方法 電子公告の方法により行います。
 公告掲載URL <http://www.sanyaicorp.com/>
 ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

● 中間配当金のお知らせ

第68期中間配当金として、1株につき60円をお支払いいたします。口座振込をご指定の株主様には、2016年12月1日にご指定の口座にお振込みいたします。口座振込をご指定でない株主様は、中間配当金領収証により、2016年12月1日から2017年1月6日までの間に、お近くのゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りください。



株主通信 ~To Our Stock Holders~

第2四半期決算報告

2016年4月1日～2016年9月30日



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。また、平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2017年3月期第2四半期連結累計期間（2016年4月1日から2016年9月30日まで）の事業概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国をはじめとする新興国や資源国経済の先行き不透明感が懸念される中、政府の経済対策や日銀の金融緩和政策などを背景に企業収益の回復や雇用情勢の改善がみられ、緩やかな回復基調を辿りました。こうした状況下、当第2四半期の連結売上高は242億3千1百万円（前年同期比0.9%増加）となりました。

当社は株主の皆様に対する利益配分を重要施策の一つと認識し、業績・配当性向などを総合的に勘案のうえで安定した配当を実施することを基本方針としております。当期の中間配当につきましては、この方針に従い、期初の予想のとおり1株につき60円とさせていただきますのでご案内申し上げます。また、期末配当（1株につき60円）と合わせた年間配当は、1株につき120円とさせていただきますのでございます。

さて、当社は本年10月1日をもちまして創業70周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様、お客様、お取引先様をはじめ、関係者の皆様からのご支援ご厚情の賜物と心より感謝申し上げます。当社グループを取り巻く事業環境は依然として厳しい状況が続いておりますが、役員・従業員一同、株主の皆様のご期待と信頼に応えるよう更なる業績および企業価値の向上に邁進する所存でございますので、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2016年12月



代表取締役社長 小林 敬幸

SANYEI CORPORATION

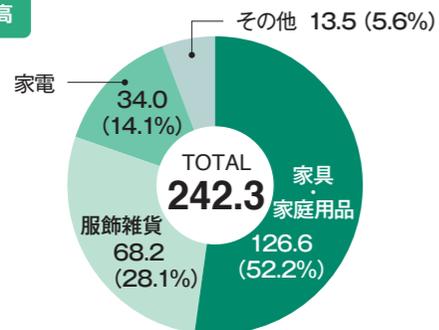


事業の概況

当第2四半期連結結果計期間の連結売上高につきましては、国内向けOEM事業の売上げが好調に推移したことから、前年同期比0.9%増加の242億3千1百万円となりました。

利益面につきましては、売上高の増加に加えて、売上総利益率が改善したことから、売上総利益は前年同期比4億7千1百万円増加し、66億3千8百万円となりました。営業利益につきましては、販管費の増加額が売上総利益の増加額を下回ったことから、前年同期比2千1百万円の増加となる11億4千5百万円となりました。経常利益につきましては、主に円高による為替予約の実現損を計上したことにより、前年同期比2億7千9百万円減少の9億3千3百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失として昨年9月末に発生した子会社台北事務所の火災事故に係る最終損失見込額を6千8百万円計上したことやブランド販売子会社で商品自主回収費用を7千6百万円計上したことから、前年同期比4億2千9百万円減少した3億9千9百万円となりました。セグメント別の業績については、中面のセグメント別概況をご覧ください。

68期第2四半期
セグメント別売上高 (単位：億円)



セグメント別概況

家具・家庭用品事業

当報告セグメントの売上高は、前年同期比5.5%増加した126億5千6百万円となりました。国内向けOEM事業では、家具および家庭用品ともに堅調に積み上がりました。一方、海外向けOEM事業では、欧州向け家庭用品の売上げは増加しましたが、欧州向け家具や米国向け家庭用品の売上げが低迷した結果、海外向けOEM事業全体では売上げが減少しました。ブランド事業においては、ドイツブランド「WMF (ヴェーエムエフ)」や「Silit (シリット)」等の高級キッチンウェアを販売するヴェーエムエフジャパンコンシューマーズグッズ(株)の売上げが増加しました。また、本社が取り扱う家具・インテリアを主体に直販するネットショップ「MINT (ミント)」の売上げも拡大しました。セグメント利益については、売上高の増加に加えて売上総利益率の改善もあり、前年同期比5億4千7百万円増加の8億8千7百万円となりました。



Furniture-Interior
MINT

家電事業

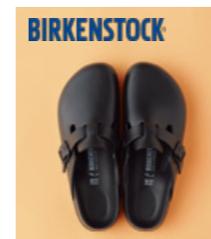


Vitantonio.

当報告セグメントの売上高は、前年同期比18.3%増加の34億5千万円となりました。国内向けOEM事業では、小物生活家電の売上げが好調のほか、調理家電の売上げが増加しました。また、海外向けOEM事業では、三發電器製造廠有限公司の売上げが前年実績を上回りました。ブランド事業においては、(株)mhエンタープライズの売

服飾雑貨事業

当報告セグメントの売上高は、前年同期比10.8%減少の68億1千7百万円となりました。国内向けOEM事業では、新たなOEM先への取り組みとして、ステーションリー商材の売上げが増加しました。一方、中国向けのトラベル商材の売上げがスローダウンした結果、海外向けOEM事業の売上げは前年実績を下回りました。ブランド事業においては、ドイツのコンフォートシューズブランド「BIRKENSTOCK (ビルケンシュトック)」等を販売する(株)ベネクシーの売上げが前年実績を下回り、ベルギー発のプレミアム・カジュアルバッグブランド「Kipling (キプリング)」を販売する(株)L&Sコーポレーションの売上げは微増に留まりました。セグメント利益については、売上総利益率は改善したものの、売上高の減少に加えて、ブランド販売子会社において不動産賃借料や広告宣伝費などの販管費が増加したことから、前年同期比3億7千8百万円減少した3億8千4百万円となりました。



kipling

り上げが「Vitantonio (ビタントニオ)」ブランドの調理家電を中心に伸長しました。セグメント利益については、売上高は増加しましたが、売上総利益率が低下したこと、ブランド販売子会社において商品開発費などの販管費が増加したことから、前年同期比1億4千4百万円減少の5千7百万円となりました。

会社概要 / 役員一覧 / 主要な子会社

会社概要 (2016年9月30日現在)

商号	(株)三栄コーポレーション		
創業年月	1946 (昭和21) 年10月		
設立年月日	1950 (昭和25) 年2月20日		
資本金	10億91万4,500円		
従業員数	単体 88名	連結 656名	
本社	〒111-8682 東京都台東区寿四丁目1番2号 三栄寿ビル 電話 03-3847-3500 (代表)		
支社	東京		
事業所	大川 (福岡県大川市)		
上場証券取引所	東京証券取引所	JASDAQ 市場	(証券コード: 8119)



当社公式サイト



役員一覧 (2016年9月30日現在)

代表取締役社長	小林 敬幸	取締役 (監査等委員)	樋口 功
常務取締役	村瀬 司	[社外] 取締役 (監査等委員)	今井 靖容
常務取締役	清水 誠二	[社外] 取締役 (監査等委員)	水上 洋
取締役	柴田 涉		
取締役	佐野 雅彦		
取締役	佐久間 幹博		
取締役	田山 敬一		

主要な子会社 (2016年9月30日現在)

国内子会社	(株)ベネクシー (株)mhエンタープライズ (株)L&Sコーポレーション ヴェーエムエフ ジャパン コンシューマーズグッズ(株) (株)ベピカ (株)リリーベットの (株)サムコ (株)エス・シー・テクノ 三栄興産(株)
-------	---

海外子会社	TRIACE LIMITED 三發電器製造廠有限公司 三發電器製品 (東莞) 有限公司 三栄貿易 (深圳) 有限公司 三暉国際貿易 (上海) 有限公司 SANYEI CORPORATION (MALAYSIA) SDN. BHD. SANYEI (DEUTSCHLAND) G.m.b.H.
-------	---

TOPICS

ビルケンシュトックショップを運営する子会社が新たにセレクトショップ事業を開始

Quorinest

ドイツのコンフォートシューズブランド「ビルケンシュトック」を扱う(株)ベネクシーは、「これまで経験・体験したことのない新たな快適」をテーマにした新たな小売店事業を開始し、東京都渋谷区神宮前に、セレクトショップ「QUORINEST (クオリネスト)」を10月1日にオープンいたしました。

「クオリネスト」は、1棟展開の3フロア構成になっており、1階はアパレルを中心としたラインナップで、同社が独自に厳選したブランドをご紹介します。2階は、三栄グループが1983年から扱っている、240年以上の歴史を持つドイツのコンフォートシューズブランド「ビルケンシュトック」をメインに構成。3階は、同社が運営する会員サービス「FitClub」にご登録いただいた会員様限定のサービスを提供するラウンジスペースです。誰にでも喜びを与える「快適」をテーマに、流行に左右されることのない本物のブランド、本物のプロダクトを融合させ作り上げたクオリネストの世界観を、ぜひお楽しみください。
住所: 東京都渋谷区神宮前6-15-5 Mビル神宮前I 営業時間: 12:00 ~ 20:00



ベルギー発のプレミアム・カジュアルバッグブランド「Kipling (キプリング)」名古屋・栄店を増床リニューアルオープン

Kiplingブランドを扱う(株)L&Sコーポレーションは、9月1日に名古屋のメルサ栄店を増床リニューアルオープンいたしました。

Kiplingは1987年にベルギー・アントワープで誕生したプレミアム・カジュアルバッグブランドです。今秋の新作は、旅行やレジャー向けのカジュアルなイメージが強かったKiplingに、従来とは雰囲気の異なるカラーコンビネーションと素材を組み合わせたフェミニンなアイテムも登場し、オンからオフまで様々な場面に対応が可能です。メルサ栄店は、新ブランドコンセプトに基づいた内装と、フルラインナップの商品を取り揃えており、ブランドの世界観をご体感いただけます。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。
住所: 愛知県名古屋市中区栄3-4-5 メルサ栄本店1階 営業時間: 10:00 ~ 20:00



平成29年3月期株主優待制度に、選択制優待商品の一つにオリジナルQUOカードを採用いたします

当社では、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、また、当社グループの取扱商品やブランドに、より一層親しんでいただくことを目的として株主優待制度を実施しております。平成29年3月31日を基準日とする平成29年3月期株主優待制度において、2,000ポイント帯の優待商品の一つに「オリジナルQUOカード1,000円分」を採用いたします。「オリジナルQUOカード1,000円分」は、お申込みいただいた株主様に1,000円分のオリジナルQUOカードを進呈し、加えて当社指定の社会貢献活動に100円の寄付を行う優待商品となります。その他の優待商品および優待の対象となる社会貢献活動につきましては、平成29年1月下旬頃当社公式サイト等を通じてお知らせする予定です。